



第2回 みんなで体験!

OSCN

2015年 6月7日(日)

じてんしゃスクール



☆ 「第2回 みんなで体験! じてんしゃスクール」レポート ☆

会場 / 尾張旭市 市民プール

梅雨の晴れ間となった日曜日。涼風が心地よい最高のコンディション!

子ども 28名・おとな 20名、合計 48名の皆さんが参加してくれました。自転車に乗る上での大切なポイントに真剣に耳をかたむける皆さんの姿が印象的でした! 中学生の OSCN ユースタッフのお姉さんから優しくアドバイスをもらったり、大学生スタッフのお兄さんから、ヘルメットや自転車を調節してもらったり・・・ぜひ、今日学んだことを、友だちやまわりの人にも伝えてください。

守山署のおまわりさんの話にもあったように、自転車に乗る時、ヘルメットをしっかりとかぶることも、命を守る上で、とても大切なことでした。ヘルメットの正しいかぶり方を、お家でもう一度復習してみてください!

保護者の方からは、『こういったことを学ぶ場は、今は少ないですが、最近の道の状況を見ていると、やはり必要だと思います』という声や、『高校生の息子に道の走り方を教える時、親もどのように教えたらいかがかわからないので、参考になりました』という声も。今日の体験を、ご家庭や職場での交通教育のきっかけにさせていただけると嬉しいです。

2015年6月 OSCN 事務局



☆ OSCNとは・・・

私たちOSCNは、尾張旭市を中心に、自転車の有効な利用方法や子どもや大人への安全講習会等をおこなう市民活動です。OSCNとは、Qwariasahi Safety Cyclists Network 尾張旭・セーフティー・サイクリスト・ネットワークの略称です。自転車の利用者に、操縦技術面や交通知識面を含めた効果的な安全指導やマナーの徹底の機会を、児童・生徒や大人の方々に向けて、提供しています。 OSCN 事務局 (代表: 片山) 0561-52-3134 katayama@ams.odn.ne.jp

☆ このスクールは、公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金 (あいちモリコロ基金) の助成により実施されています ☆
モリコロ基金は、2005年日本国際博覧会 (愛・地球博) の収益金の一部を原資としています。愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県における市民の自発的な社会貢献活動を幅広く支援し、愛・地球博の理念を継承発展させていくことを目的とした基金です。





右・左・右・後ろ！
安全確認 OK だね。



↑サドルの高さや、ハンドルの位置など、自転車は、体に合わせて調節ができるもの。タイヤの空気も忘れずにチェック！近くの自転車店で調節してもらってもいいですね。



↑ベテランサイクリストは視線がいいですね！
先を良く見て、スラローム走行。さすがです！

バランストレーニングの一本橋・スラローム・シーソー。
安全に道を守るためにとっても大切な技術練習です。バランスシーソーを上手にクリア！
↓キッズ&ユーススタッフが、参加賞を配ってくれました。



←見通しの悪いところでは、手前で一度止まってから見える所まで進み、安全確認が大切。おまわりさんと一緒にしっかり学べたね！



「歩く人が1番、自転車は2番！」
「後ろもしっかり確認しよう！」
耳で聞き、まわりをよく見て、安全に走ろう！

